

## 2023年第3回 春季労使交渉・協議 調査票

福岡県経営者協会  
Tel. 092-715-0562

社名	<集計表に会員コードを表示することの可否> 該当に○印→ ( 可 ・ 不可 )		
記入者	所属・役職	氏名	TEL/E-mail

ご提供いただいた個人情報は、内部集計と記入者へのご連絡のみに使用させていただき、外部への公表はいたしません。  
会員コードの表示可否で「可」と回答いただいた場合は、会員に公表する集計表に会員コードを記載するため、会員名簿と照合することにより社名が特定されます。

## I 賃上げ・賞与について

- Q1 労働組合の有無および2023年の賃上げ要求の有無について (現時点での状況)  
1 組合あり ( a 要求あり b 要求なし )      2 組合なし      3 その他 ( )
- Q2 組合 (賃上げ要求) がある場合、現時点の会社回答・妥結状況について  
1 一次回答      2 二次回答      3 執行部回答      4 妥結      5 未回答
- Q3 昇給とベース・アップの区別について  
1 昇給とベース・アップの区別あり      2 昇給とベース・アップの区別なし      3 その他 ( )
- Q4 賃上げ (額・率) について

↓ 組合がない場合は記入不要 ↓

↓ 組合がない場合は会社提示内容で記入 ↓

年	組合要求 (平均額)				会社回答・妥結 (平均額)			
	要求日	賃上前基準額 a	賃上げ要求額 b	賃上げ率 b/a (%)	回答・妥結日	賃上前基準額 c	上げ妥結額 d	賃上げ率 d/c (%)
2022年			昇給分(A)				昇給分(A)	
			円	%			円	%
			ベア分(B)				ベア分(B)	
			円	%			円	%
2023年			昇給分(A)				昇給分(A)	
			円	%			円	%
			ベア分(B)				ベア分(B)	
			円	%			円	%
特記事項 (2023年の特別措置など)								
(記入例)	2/18	250,000 円	昇給分(A) 3,500円	1.40%	3/12	250,000 円	昇給分(A) 3,300円	1.32%
			ベア分(B) 1,000円	0.40%			ベア分(B) 0円	0.00%
			合計(A)+(B) 4,500円	1.80%			合計(A)+(B) 3,300円	1.32%

\* 賃上げ妥結額については、昇給、ベース・アップ (ベア) 額 (賃金改善額など) について記入して下さい。  
昇給とは、ベア以外の賃金増額をいいます。この中には昇格・昇進昇給も入れてください。  
なお、昇給とベアの区別がない場合 (昇給制度がない場合など) は合計欄に記入して下さい。

## Q5 賞与について

↓ 組合がない場合は記入不要 ↓

↓ 組合がない場合は会社提示内容で記入 ↓

年	組合要求 (平均額)				会社回答・妥結 (平均額)			
	要求日	賞与基礎給 a	賞与要求内容 b	月数 b/a (月)	回答・妥結日	賞与基礎給 c	賞与回答・妥結 d	月数 d/c (月)
2022年夏季		円	円	月		円	円	月
冬季		円	円	月		円	円	月
2023年夏季		円	円	月		円	円	月
冬季		円	円	月		円	円	月
特記事項 (2023年の特別措置など)								

Q6 労務構成について（組合員平均または従業員平均で記入ください）

年齢	平均	歳	従業員数	人	調査時期（ 年 月 日時点）
勤続年数	平均	年	組合員数	人	対象（ア組合員平均 イ従業員平均）
扶養人員	平均	人			

Q7 2023年春季賃金決定に関する貴社の対応・考え方はいかがですか

- 1 ベア・定期昇給とも実施
- 2 ベアは実施せず、定期昇給のみ実施
- 3 ベア・定期昇給の区分はないが、賃上げを実施
- 4 ベア・定期昇給とも実施せず（賃金額の据え置き）
- 5 その他（ ）

Q8 ベースアップ実施企業にお尋ねします。具体的な配分方法をお答えください（当てはまるもの全てについて回答）

- 1 一律定額配分
- 2 一律定率配分
- 3 若年層（30歳程度まで）へ重点配分
- 4 中堅層（30～45歳程度）へ重点配分
- 5 ベテラン層（45歳程度以上）へ重点配分
- 6 子育て世代へ重点配分
- 7 業績・成果等に応じた査定配分
- 8 職務・資格別に配分
- 9 その他（ ）

Q9 その他、会社の施策として実施を決定した項目がありますか（当てはまるもの全てについて回答）

- 1 初任給の引上げ
- 2 諸手当の増額
- 3 割増賃金率の引上げ
- 4 有期契約社員・パートタイマー等の賃金引上げ
- 5 定年後の継続雇用社員の賃金引上げ
- 6 企業内最低賃金の導入・引上げ
- 7 その他（ ）

Q10 2023年春季賃金決定にあたって、どのような要素を重視されますか（当てはまるもの全てについて回答）

- 1 経営状態（生産性・内部留保・支払能力の状況）
- 2 親会社等との関係
- 3 人材確保・雇用の維持安定
- 4 初任給の上昇
- 5 同業他社の賃金動向（世間相場）
- 6 労使関係の安定
- 7 従業員の能力・成果
- 8 昨年の妥結実績
- 9 物価動向
- 10 その他（政府の賃上げ要請など）

Q11 貴社では原材料の不足や高騰の影響がありますか

- 1 影響がある
- 2 影響はない
- 3 分からない

Q12 「影響がある」と回答の企業にお尋ねします 原材料不足や高騰に伴う価格転嫁はできていますか

- 1 価格転嫁はほぼ全てできている
- 2 7・8割程度できている
- 3 5割程度できている
- 4 2・3割程度できている
- 5 価格転嫁は全くできていない

**II 賃金・賞与以外で労働組合等と協議した事項**

貴社において、組合等からの要求または会社提案により、概ね過去1年の間に協議した事項に○印をつけてください。

組合等要求または会社提案事項	春季労使交渉で協議	春季労使交渉以外で協議	組合等要求または会社提案事項	春季労使交渉で協議	春季労使交渉以外で協議
1 時間外労働の削減			12 治療と仕事の両立支援施策の導入・拡充		
2 年次有給休暇の取得推進			13 退職一時金・年金制度の見直し		
3 裁量労働制の導入・見直し			14 法定外福利費の見直し (費用総額、福利厚生施設など)		
4 フレックスタイム制の導入・見直し			15 定年延長・廃止		
5 勤務間インターバル制度の導入・拡充			16 定年後継続雇用社員の処遇改善		
6 テレワーク(在宅勤務、ハイブリッド)の導入・拡充			17 女性や障がい者等多様な人材の活躍支援		
7 副業・兼業制度の導入・拡充			18 人材育成施策の拡充(自己啓発・能力開発の支援など)		
8 オフィス環境の改善 (フリーアドレス制、バリアフリー設備導入)			19 従業員の健康保持・増進策(メンタルヘルス対策、健康づくりへの支援・助成など)		
9 労働生産性の向上策 (業務遂行方法見直し、デジタル化推進等)			20 社内外のハラスメント対策の拡充		
10 育児関連施策の拡充			21 その他( )		
11 介護関連施策の拡充					

ご協力ありがとうございました。